

人材育成ヒアリング候補 (案)

1. ヒアリングの進め方 (案)

- ① 第 19 回作業部会 (本会議) : ヒアリング実施方針の検討
- ② 第 20、21 回作業部会 : ヒアリングの実施
※一人当り 30 分程度(ヒアリング 20 分、質疑 10 分)
3~4 名/回として、2 回程度を予定。
- ③ 第 22 回作業部会 : ヒアリング結果を踏まえたとりまとめ

2. ヒアリング候補 (案)

核不拡散・核セキュリティ人材の階層に合わせ、代表的な方よりヒアリングさせていただく。

(a) 同志社大学 井上 福子 教授

: 国際原子力機関の人事担当として従事された御経験から、国際機関におけるキャリアパスを御紹介いただく。

(b) 東京工業大学 齋藤 正樹 名誉教授

: 大学における人材育成の取組及び卒業生の進路の具体例を御紹介いただく。

(c) 核不拡散・核セキュリティ総合支援センター 直井 洋介 センター長

: ISCN で実施している教育・トレーニングの受講者のキャリアパスの実例や JAEA 内での人材育成の取組を御紹介いただく。

(d) 原子力関連メーカー関係者 (日本原子力産業協会経由)

: メーカーにおける核セキュリティや核物質防護に関連する人材育成の取組について御紹介いただく。

(e) 電力事業者関係者 (電気事業連合会経由)

: 電気事業者(原子力発電プラントの運転や管理)における人材育成の取組について御紹介いただく。

以 上